

地方公営企業の新会計制度に関する研修会を実施しました

地方公営企業においては46年ぶりに会計制度が大幅に見直され、平成26年度予算・決算から本格的に適用されることになっています。

県では、平成25年3月11日（月）、県内の地方公営企業の関係職員を対象に、新会計制度への円滑な移行をサポートするための研修会を開催しました。

概要は次のとおりです。

記

- 1 日 時 平成25年3月11日（月）10:00～16:00
- 2 場 所 越前市生涯学習センター2階 第3会議室
- 3 講 師 監査法人トーマツ富山事務所 布目 剛 氏
藤江洋輔 氏
- 4 内 容 制度改正のポイントと地方公営企業の経営について
新会計基準による影響および経営分析
今後の移行に向けた実務の進め方
事例に基づく移行実務に係る演習
- 5 参加者 県内の地方公営企業の関係職員 47名
- 6 その他 今回の研修会は、地方公共団体金融機構（地方公共団体に対し公的資金の貸付を行う機関で、旧公営企業金融公庫）が、地方支援業務の一環として実施している「地方公営企業会計制度見直しに対する支援事業」を活用して実施しました。

